

# ヨリソウカタチ

～特集～

## 症例報告会

～症例報告会がもたらすもの～

- ・生活の様子  
特養（壹番街・貳番街・参番街）  
ショートステイ・リハビリデイ・栄養
- ・運営協議会について
- ・留学生送別会
- ・編集後記

vol.8

～Renewal～

りゅうきんか

~ 特集 ~

# 症例報告会



~ 症例報告を通じて施設にもたらされるものとは ~

今回の特集では、開設当初から年度単位で企画運営している「症例報告会」この取り組みについて紹介します。

これは日頃の業務のなかでの改善の取り組みや課題への取り組みを研究し、その成果をまとめ、発表するものです。テーマはご利用者へのサービス向上に関するものはもちろん、業務改善への取り組みなどさまざまです。入所者・利用者ケアのレベルアップや、職場内の業務改善、職員のモチベーションの向上につなげ、施設の質の向上を図ることを目的に実施しています。当施設は年度末に、各部署ごとに入所者や利用者様へ取り組んだ実践報告を行っています。

※ | グループ発表時間は、質問 | 分を含め5分以内での報告です



発表者の皆さん お疲れ様でした

みんなドキドキしながら  
聞き入ってます。

**介護の質とは！ より良い介護とは！**

**具体的な実践の積み重ねから より良い介護を目指すことが必要。**

これからの特養は、より高い専門性や介護が求められます。りゆうきんかでは、職員教育を目的に研修会などへの積極的な参加や事例発表へのチャレンジを行いつつより質の高いサービスの提供に努めています。

- ・ 栄養：ナリコマの食事について
- ・ 通所介護：家族の協力を得ながら今の暮らし
- ・ 短期入所：楽しくゆっくり暮らす環境作り
- ・ 入所（壹番街）：活動と家族
- ・ 入所（貳番街）：入居者様の状態変化とADL維持
- ・ 入所（参番街）：利用者様の日中の活性化を目指して

構成は、大きく分けて6つの項目  
 ・ 背景→目的→方法→結果→考察→結語に分かれて作成。

### ナリコマの食事について

## 栄養係

ナリコマの行事長 山崎 尚子

概要

1. ナリコマの導入までの経緯

2. ナリコマの特徴・介護食について

3. 今後の課題について

### 家族の協力を得ながら今の暮らしを安心して継続することができる(その後)

## 通所介護

具体的な取り組み内容

1. 家族管理（入居準備）  
家族への協力依頼とヘルパー導入による衣服準備、洗濯及び洗濯の分別を協力して、
2. 生活スタイル  
日常生活も課題はできていないが、洗濯機を回してもらうことを前週に洗濯物干しや洗濯物たみをして頂く、その後、使用済み洗濯物の回収や食後の下着、お風呂に取組んで頂く。
3. 食事交流  
高齢者の方との交流を通して安心を得ること、異年齢な方と暮らす生活を通して、異なる年齢などの環境を変える。
4. 生活環境  
高齢者の方と生活する上で課題を共有し、課題を乗り越えながら「家」を築き上げてもらう、環境を整えてもらう。

活動の成果と評価

- ・ 家族の協力とヘルパー導入による洗濯準備、洗濯機を回す準備に着目して頂くことで洗濯トラブルの改善がされた。
- ・ ヘルパー利用により、本人が洗濯機を回すことで洗濯機の使用が可能なことを確認できた。
- ・ 高齢者の回収や下着等を通し、他者への気遣いが見られずスムーズに下着をすることができた。
- ・ ショールームに行く準備（タオル、下着等）は不十分であるが継続できている。

今後の課題

- ・ 部屋であるが衣服の準備の作で、以前より家族の訪問機会や時間は増えたが、生活スタイルの把握が困難である。（料理、掃除等の家事全般、就寝時間や起床時間、ディナーサービスを利用しない土日の様子）
- ・ 現在は布団を敷かずに、こたつで休まれている状態のため自宅の環境も整える必要があると考える。
- ・ 入浴の準備等は家族とヘルパー導入により改善されたが、ヘルパー導入により混乱している様子も同程度精神へのアプローチも必要だと考える。

### 楽しくゆっくり暮らす環境作り

## 短期入所

低層街

取り組み

- ・ 四季を感じて頂く為、コミュニケーションの場として、お花ごとの花を中庭に飾る。

はじめに

- ・ 施設環境とは、ご利用者の住まいという点でも整備は欠かせないものである。本来、これがあればという意見や考えもあったが、予算的な問題により諦めの思いが強く、購入迄に至らないケースが多かった。そんな中、利用者からの声がかかった。
- ・ ソフト面の対応だけでなく、利用者にとって配慮されなければならない環境整備とは何か、おもてなしとは何かを考えた。利用者の立場としては豪華な設備ではなく、生活空間としての整った環境を整えたい。私たちは求められることをすくすく実践し、実現したいと考えている。
- ・ 高齢者にとって、暮らしの場の環境はとても重要だと考える。特に認知症の方は環境の変化に弱いことが立証されている中、いかにその人が落ち着ける環境、空間へと変えていけるかが重要である。介護職員としての専門性も問われないものとも考える。

### 活動と家族

## 壹番街

はじめに

壹番街では活動を通して、入居者の心身の安定や気分向上を図る事を年間の目標としている。現在コロナ等ではなかなか家族と会えない状況も続いていた為、ご家族と一緒に活動を行う事で、お互いの安心に繋がると考えた。そこで活動内容の一部と状況について報告する。

今後の課題

- ・ 日中活動出来る人数の確保や勤務体制での調整等を行っているが今後の課題であり、この取り組みが他スタッフへも広がり派生して御家族との時間も増えたい事を期待している。
- ・ コロナやインフルエンザも以前より減少しており、ご家族より了承を得ている為、必要も活動継続していきたい。

### 入居者様の状態変化とADL維持

## 貳番街

低層街 R-6129

活動の成果と評価

- ・ 食事についての変化では朝晩より活気がみられ昼食は水分の量や飲み込みの減少傾向がみられた。他職員を含めて職員による自分で食べるよう声掛けやサポート、見守りだけでも食事回数増やしたり食事介助を行う状況まで至る事もあった。また食事が入るようになってからは高食へ食事形態変更して自分で食べられることが多く食事形態変更による活気がみられた。

今後の課題

- ・ 現在では、食事量・水分量がアップして体調での状態維持が良好であるが活気が多い動作が多くなったことで転倒リスクが高まっている。転倒を減らすように見守り強化に努め職員間でも情報共有して転倒への対策を継続していき、入居者様の状態変化やリスクを感じてケアを実践して入居者様に安心した生活を送って頂くように取り組んでいきたいと思ふ。

### 利用者様の日中の活性化を目指して

## 参番街

活動の成果と評価

- ・ 日中の活動を通すことでスタッフの負担は軽減され、施設環境の活性化に繋がった結果であった。
- ・ 日中だけでなく、職員や御家族とも活動をする事で、様々な機会から派生して御家族との時間も増えたい事を期待している。
- ・ コロナやインフルエンザも以前より減少しており、ご家族より了承を得ている為、必要も活動継続していきたい。

今後の課題

- ・ 日中活動出来る人数の確保や勤務体制での調整等を行っているが今後の課題であり、この取り組みが他スタッフへも広がり派生して御家族との時間も増えたい事を期待している。
- ・ コロナやインフルエンザも以前より減少しており、ご家族より了承を得ている為、必要も活動継続していきたい。

# 『症例報告会』がもたらすもの

自身の知識を深め、技術を高める一つとして取り組んでいる。自分たちの仕事をまとめて報告発表し、他の職員と意見交換することで、サービスの質向上につながる。また、多職種協働で仕事をする際に、お互いの仕事を理解することに役立つという効果もある。日々の臨床をまとめることで、客観的に自分たちの取り組みを分析することができる。報告発表では、介護をする上で本人の状況にあった活動を行うこと、そして普段の積み重ねが大事であることを再認識する機会となっている。





# 壹番街

新型コロナウイルス感染症も昨年5月より感染法上5類へ移行し、以前の生活に戻りつつあります、「りゅうきんか」でもご家族の皆様のご理解とご協力を頂く中で、面会を制限させて頂いておりますが、徐々に制限を緩和させて頂いております。



写真は壹番街、貳番街での面会風景ですがお生まれになったばかりのひ孫さんを連れてきていただき大変喜んでおられます。また、普段は遠方で中々会えないご状況ですが、ゆっくり過ごしていただいております。



良か米のでくっどお〜



梅雨の真ただ中ではあります、時折みえる晴れ間を見逃さず、気分転換が図れるよう近隣を散歩に出かけます。

ぐんぐん育つ苗を見ながら季節の変わり目を感じておられます。



# 貳番街

人吉球磨はひな祭り♪



たらぎ交流館石倉に行ってきました！  
いろんなひな人形に終始見入っておられました！  
また行きましょうね！！

# 参番街



お花見



桜の木の下でパチリ！！



東免田駅前の桜です。とてもきれいでした。



# 伍番街 ショートステイ



多良木の石倉に行ってきましたー🎵



プランターに花の苗を植えていただきました。  
毎日の水やりも頑張ります



# リハビリデイ ~通所~



let's **バイキング**



※⑧

## バイキング (昼食)

指や手の細かい動きは脳に刺激が入り、認知症予防にもつながります！

“編み物”



通所が始まった当初からこのスタイルで行っています。自分の食べやすい量や嗜好など注ぐ楽しみや取り分ける機能や能力など高めながら、自分らしさを食事や運動へ！意欲の向上が図れます！



※⑨

## 栄養



～調理～

ご自宅のお花の前で素敵な笑顔を見せていただいています。デイサービスを定期的にご利用されていて、お迎えにあがると庭先等に色々なお花を育てておられ、他のご利用者様が喜ばれるよう、丹精に育てられたお花を持ってこられ生けていただきます。いつもありがとうございます。



手作りわらび餅  
(小倉あん添え)

“夏越の祓”とは一年の半分にあたる6月30日に、半年の間に溜まった穢れを落とし、残り半年の息災を祈願する行事です。暑くなるこの時期に体調を崩す方が多かったので、甘く食べやすいお菓子でエネルギーを補給し厄除けしていたそうです。



父の日  
Father's day

父の日は、「母の日のように父親にも感謝する日を！」と声を上げたアメリカのドット夫人の父親の誕生日が6月だったことから6月に決まったそうです

# 運営推進会議が開催されました

りゅうきんかでは、施設運営の透明性を確保し、地域に開かれたサービスとすることで、質の向上を図ることを目的として、2カ月ごとに地域の関係団体の皆さまやご利用者家族の皆さまにお越しいただき、運営推進会議を開催しております。



今回も運営状況（事故・感染状況・行事・稼働・研修等）について報告させて頂きました。

## 質疑応答

### ○事故報告（離設）について

（地域）足腰がしっかりしていて屋内シューズを履いていると外へ出やすい。施錠していても開けて出て行く人がいるため早めの対応が望ましい。離設行動を取る人は限られる。職員の見回りや気配りが重要。自立性が高い人もいるため過信せず注意が必要。今回は怪我がなくて良かった。

（施設）非常口のサッシは3点ロックとセンサー等で対応しているが、勝手口が解放されていた。施錠がされていれば離設はなかったかもしれない。勝手口の鍵は上下2箇所ロックでき、下のロックの金具を抜けば防犯上窓を割られてもドアを開けられない。今後リスクの高い人に対して対応が必要。今回の事を活かして再発防止に努める。緊急時のマニュアルは作成してあるが見直しが必要。次回の勉強会までに追加項目を含めて作成する。

### ○地区の状況について

（施設）築地地区には現在、何名の独居高齢者がいるのか。

（地域）築地地区には5名の独居高齢者がおり、皆さんなんとか生活できている。現在心配な方はいない

### ○施設の感染状況・感染対策について報告

（施設）ボランティア受け入れについて、歌や踊り等の大人数の訪問ボランティアの受け入れは未定。ご利用者様の楽しみの提供と感染リスクに配慮しながら、当施設の対応も考えていきたい。

### ○地域より

5月26日、築地地区において除草作業を実施した。36名の住民の参加があった。今回は、施設側へ声掛けは遠慮させてもらった。次回は協力をお願いしたい。

皆様からいただいた貴重なご意見を無駄にすることなく、しっかりと取り組んでまいります。



# 台湾留学生 送別会

りゅうきんか  
vol.8  
HAYAKANE~!

「りゅうきんか」では、令和5年8月より、台湾実習生の高橋君・叙君が日本の文化や仕事など勉強するため来日し、一緒に仕事を通して様々な事を学びました！



この介護の仕事を通してコミュニケーションや作法、活動を学び、プライベートでも様々な事を経験する事ができたと話していました！良い経験ができたなら良かったです。そして感染症も気を付けながら屋外にて送別会も実施！



みんなからの労いの言葉や彼らからのカムバック宣言を聞こうと、みんなでワイワイ楽しく盛り上がりました！また会えると良いですね！お疲れさまでした！

## 今号の特集記事 「症例報告会」

～症例報告会に求めるもの～

表紙：施設に由来する「りゅうきんか」の花たちです。花言葉通り必ず来る幸福を皆様へ届けられるようにと表紙掲載させて頂きました。

## 編集後記

※①～⑩については掲載同意いただいております

令和6年7月8日

第3号「ヨリソウカタチ」をご覧ください、ありがとうございます。6月から本当に暑いですね。以前からするとあまりにも早くから暑くなりだしています。脱水症も引き起こしやすいので、体調管理に努めていかなければいけませんね。雨も多く、土砂災害にも警戒していかなければいけません。りゅうきんか自体はハザードマップでも浸水や土砂災害は発生は低い土地ではありますが、常に警戒はしておかなければと思っています。自然の驚異はいつ起こるかわかりませんので、自分や大切な人々の命をつなぐためにも、事前の準備や想定はしておきたいものですね。今後ともりゅうきんかをどうぞよろしくお願い致します。

広報委員会（大森・中村・井上・椎葉・権頭）

次号の「特集」は  
出張理美容についてご紹介致します！

- 地域密着型介護老人福祉施設
- 短期入所生活介護（ショートステイ）
- 通所介護（リハビリデイサービス）
- 居宅介護支援事業所

発行元：社会福祉法人東陽会

発行責任者：権頭 重賢

編集：広報委員会